

スミロンスナップコニカル

SUMILON SNAPCONICAL

気密性評価

スミロンスナップコニカルは新開発のキャップ機構により片手で開閉することが出来る取扱い性に優れた容器です。

容器に求められる基本性能についても徹底的に追求されており、新設計のインナーリング形状と **SUMILON**® が得意とする精密成形技術によって達成した高度な気密性能が貴重なサンプルの損失を防ぎます。

1. 気密性試験（重量変化）：

- 1-1. 容器：スミロンスナップコニカル（MS - 58500）
 1-2. 試験条件：スナップコニカルに40mLのエタノールを充填し、
 24時間後の重量変化を確認。（n = 5）
 1-3. 結果：スナップコニカルに分注した40mLのエタノールは
 24時間常温にて放置後でも、殆ど揮発はみられませんでした。

Lot. No	変化量 (g)	揮発量 (%)
1	0.009	0.014
2	0.009	0.014
3	0.010	0.015



2. 気密性試験（加圧試験）：

- 2-1. 容器：スミロンスナップコニカル（MS - 58500）
 2-2. 試験条件：危険物輸送容器試験規格 準拠
 スナップコニカル内部に0.3atmの空気圧をかけた状態で1分間。
 キャップからの漏れによる圧力低下がないかを確認。（n = 5）
 2-3. 結果：スナップコニカルのキャップからの空気漏れは発生しませんでした。



3. 気密性試験（攪拌及び静置試験）：

- 3-1. 容器：スミロンスナップコニカル（MS - 58500）
 3-2. 材質：本体・フタ：ポリプロピレン
 3-3. 試験条件：
 水平攪拌：スナップコニカルに40mLのエタノールを充填し、
 2時間水平攪拌後の漏れの有無を確認。（n = 5）
 横置静置：スナップコニカルに40mLのエタノール（n = 5）
 及びフェノール：クロロホルム = 1 : 1（n = 15）
 を充填し、24時間水平静置後の漏れの有無を確認。
 3-4. 結果：スナップコニカルのキャップからの漏れは両試験とも確認できませんでした。



スミロンスナップコニカル（MS - 58500）はその高い気密性によって、一般的な遠沈管（コニカルチューブ）と同様、試薬調整・希釈などの作業にも好適に使用することが出来、様々な研究ステージで作業効率を大幅に向上させます。
 キャップにはロック機構が備わっており、「カチッ」というロック音が気密性と安心を確保します。

* ここで用いられておりますデータはすべて秋田住友ベークライト株式会社研究開発部で実施された社内データです。